

研究課題および研究組織

昭和55年度 厚生省心身障害研究における当研究班の構成

【研究課題】妊婦管理の改善による胎児障害防止に関する研究

【研究組織】

・主任研究者 (班長)	鈴木雅洲	(東北大・医・産婦・教授)
・分担研究者 (幹事・分科会長)	鈴木雅洲	(東北大・医・産婦・教授)
	蜂屋祥一	(慈恵医大・産婦・教授)
	倉智敬一	(大阪大・医・産婦・教授)
	沼崎義夫	(国立仙台病院・ウィルス・部長)
	飯塚理八	(慶応大・医・産婦・教授)
・評価委員	松本清一	(自治医大・産婦・教授)
	沢崎千秋	(日大・医・名誉教授)
	森山豊	(日本母性保護医協会・会長)
・経理事務担当責任者 (班)	古橋信晃	(東北大・医・産婦・講師)
(分科会)	高林俊文	(東北大・医・産婦・助手)
	阿部洋一	(東北大・医・産婦・助手)
(")	久慈直志	(慈恵医大・産婦・助教授)
(")	青野敏博	(大阪大・医・産婦・講師)
(")	田中明	(国立仙台病院・ウィルス・医員)
(")	牧野恒久	(慶応大・医・産婦・講師)

妊婦管理の改善による胎児障害防止に関する研究

1. 現代生活、現代社会構造、現代医療内容の妊娠・分娩・胎児に与える影響

	分科会長	鈴木雅洲	(東北大・産婦・教授)
(1) 10代婦人の妊娠	班員	玉田太朗	(自治医科大学・産婦・教授)
	協力者	石浜淳美	(小山市民病院・院長)
(2) 現代生活・肥満	班員	岡田弘二	(京府医大・産婦・教授)
(3) " ・核家族	"	水野正彦	(東大・産婦・教授)
(4) " ・勤劳婦人	"	一戸喜兵衛	(北大・産婦・教授)
(5) " ・旅行	"	藤原篤	(広島大・産婦・教授)
(6) " ・カフェイン	協力者	鈴木雅洲	(東北大・産婦・教授)
(7) " ・冷房	"	友田豊	(名古屋大・産婦・教授)
(8) " ・交通機関利用	"	加藤俊	(久留米大・産婦・教授)
(9) " ・ビル居住	"	野田起一郎	(近畿大・産婦・教授)

(但し(2)~(9)は合同調査。)

(10) 輸血の影響 (既往輸血婦人の妊娠、および交換輸血後の児の追跡調査)

班員 真木正博 (秋田大・産婦・教授)

班 員 福 岡 良 男 (日赤社・血液事業部・顧問)
協 力 者 遠 山 博 (東大・輸血部・助教授)

(11) 妊娠期の栄養の実態と保健指導

班 員 森 一 郎 (鹿児島大・産婦・教授)
協 力 者 荒 木 勤 (日本医大・産婦・助教授)
" 西 村 和 彦 (愛染橋病院・小児・医長)

(12) 幼若乳児に見られるビタミンK欠乏性出血素因に関する研究

班 員 中 山 健 太 郎 (東邦大・小児・教授)
協 力 者 山 内 逸 郎 (国立岡山病院・副院長)
" 長 尾 大 (神奈川県立こども医療センター・部長)
" 白 幡 聡 (産業医大・小児・助教授)
" 吉 岡 慶 一 郎 (国立大阪病院・小児・医長)
" 辻 芳 郎 (長崎大・小児・教授)
" 鈴 木 重 統 (北大・産婦・講師)
" 池 田 稻 穂 (静岡赤十字病院・小児・部長)

(13) 在胎週数、ならびに出生体重からみた早期新生児死亡率ならびにその対策

班 員 鈴 木 雅 洲 (東北大・産婦・教授)

(14) 胎児の性差とホルモン値 班 員 鈴 木 雅 洲 (東北大・産婦・教授)

(15) 21世紀において予測される家庭像とそれに影響を与えられる諸要因について

水 野 正 彦 (東大・産婦・教授)

2. 我が国における妊娠の実態調査と保健指導

分科会長 蜂 屋 祥 一 (慈恵医大・産婦・教授)

(1) 後期妊娠中毒症

班 員 福 田 透 (信州大・産婦・教授)
" 関 場 香 (岡山大・産婦・教授)

協 力 者 古 橋 信 晃 (東北大・産婦・講師)

(2) 妊婦の代謝異常

班 員 蜂 屋 祥 一 (慈恵医大・産婦・教授)

協 力 者 滝 一 郎 (九州大・産婦・教授)

" 大 浦 敏 明 (大阪市立小児保健センター所長)

" 多 田 啓 也 (東北大・小児・教授)

" 北 川 照 男 (日大・小児・教授)

" 八 神 喜 昭 (名古屋市立大・産婦・教授)

" 杉 山 陽 一 (三重大・産婦・教授)

3. 多胎妊娠

分科会長 倉 智 敬 一 (大阪大・産婦・教授)

(1) 多胎妊娠の疫学的研究(ことに、胎児・新生児・乳児予後、および誘発排卵多胎

妊娠の減少対策)

班 員 倉 智 敬 一 (大阪大・産婦・教授)

" 五十嵐 正 雄 (群馬大・産婦・教授)

" 斎 藤 幹 (東京医歯科大・産婦・教授)

協 力 者 山 辺 徹 (長崎大・産婦・教授)

" 仲 野 良 介 (和歌山医大・産婦・教授)

- | | | | |
|----------------------|-----|------|-------------------|
| | 協力者 | 木下勝之 | (東京大・産婦・講師) |
| (2) 多胎児の発育, 成長に関する研究 | | | |
| | 班員 | 馬場一雄 | (日大・小児・教授) |
| | 協力者 | 外西寿彦 | (鹿児島市立病院・産婦・部長) |
| | 〃 | 田崎啓介 | (長崎市・小児・開業) |
| | 〃 | 山内逸郎 | (国立岡山病院・小児・医長) |
| | 〃 | 諏訪三 | (神奈川こども医療センター・医長) |
| | 〃 | 有馬正高 | (国立武蔵療養所・部長) |
| | 〃 | 井上英二 | (東京大・脳研・教授) |
| | 〃 | 山下俊郎 | (川村短大・心理・教授) |
| | 〃 | 藤井裕 | (日大・小児・医長) |
| | 〃 | 鈴木祥井 | (神奈川歯科大・教授) |
| | 〃 | 渡辺文夫 | (日大・口腔外科・助教授) |

4. 母体感染症の胎児に与える影響とその対策, および臨床検査法の開発

- | | | | |
|----------------|------|-------|------------------|
| | 分科会長 | 沼崎義夫 | (国立仙台病院・ウィルス・部長) |
| (1) ヘルペスウィルス | 班員 | 吉野亀三郎 | (東京大・医科研・教授) |
| | 協力者 | 川名尚 | (東京大・産婦・講師) |
| (2) サイトメガロウィルス | 班員 | 沼崎義夫 | (国立仙台病院・ウィルス・部長) |
| | 協力者 | 中尾亨 | (札幌医大・小児・教授) |
| (3) トキソプラズマ | 班員 | 松本慶蔵 | (長崎大・熱研内科・教授) |
| | 協力者 | 亀井喜世子 | (帝京大・寄生虫・講師) |

5. 不妊症治療に関する諸問題

- | | | | |
|-----------------------------|------|-------|--------------|
| | 分科会長 | 飯塚理八 | (慶応大・産婦・教授) |
| (1) 人工受精, その他不妊治療後の妊娠と出生児研究 | | | |
| | 班員 | 大野虎之進 | (東京歯大・産婦・教授) |
| | 協力者 | 楠田雅彦 | (九州大・産婦・助教授) |
| (2) 人卵に関する研究 | 班員 | 飯塚理八 | (慶応大・産婦・教授) |
| | 協力者 | 森崇英 | (京都大・産婦・講師) |
| (3) 人精子に関する研究 | 班員 | 和久正良 | (帝京大・泌尿器・教授) |
| | 協力者 | 星和彦 | (東北大・産婦・助手) |